

「解答」・「解答例」

選抜区分	2025年度（選抜区分：一般選抜前期日程） 法学部 法律学科及び政策科学科（科目名：小論文）
問題1 標準的な解答例 リベラリストたちの間で地球環境問題に対する関心が高まり、これからの時代の人間社会にとって普遍的な道徳と見なされるべき持続可能性に鑑みて、食肉文化を見なおす機運が高まっている。食肉を忌避するヴィーガニズムに対して、世間はかつて親和的ではなかったが、急速に進行する気候変動に直面し、それへの具体的対策の提示が必要となったことで、ヴィーガニズムが進歩的で道徳的な人間としての具体的実践であると考えられるようになった。さらに、2020年代の新型コロナ・パンデミックによって、社会秩序維持のために健康であることを個人が目指すべき規範と考える傾向が生まれた。食肉や健康といったものは、かつては個人の幸福の問題とされ、それらを求める行動を選択することは基本的人権と考えられていた。しかし2020年代は、社会的・政治的に望ましいものにだけ、その営みを楽しんでよい自由が保障され、個人の自由が制限される時代となってゆく。 問題2 出題の意図 別紙	